

数年前から「サブスク」という言葉をよく耳にするようになりました。サブスクリプションの略で、元々は新聞や雑誌の定期購入や年間予約という契約形態を指す言葉だったそうですが、いまでは音楽の聴き放題からアクセサリーやお洋服のレンタル、カフェやラーメン屋さんの定番メニューまで、サブスクが広まっています。動画配信を含めると、サブスクを意識せずに利用している人も多いのではないのでしょうか。

電子書籍の分野では「Kindle Unlimited」が早いスタートでした。雑誌では美容院等にあるタブレットで「dマガジン」をよく見かけます。でも、それって大人の読者に向けたサービスばかりだなあ……と思っていたら、いよいよその波が、電子教科書化やGIGAスクール構想の追い風もあり、学校向けの児童書やYAの電子書籍の世界にもやってきているようです!

2019年4月より始まったのが出版社8社を含む40社が参加しているeライブラリー有責任事業組合の「School e-Library」。利用対象は全国の学校のみという、小中高等学校向けの電子書籍定額制読書サービスです。

地域密着型では「読書館」が2021年5月に鎌倉市教育委員会と包括的連携協定を締結し、銀の鈴社のコンテンツや文豪作品等の配信の実証実験を始めて、鎌倉市の全市立小中学校の児童、生徒および教員が利用できるとのこと。

ポプラ社では学校・自治体(教育委員会)単位で「Yomokka!(よもっか!)」という電子書籍読み放題サービスの無料トライアルを2021年7月から小学校限定で、秋頃からは中学校に拡大して開始するそうです。来年4月からの本サービス(有料)ではポプラ社以外の出版社の本も扱う予定。

個人で契約できる小中高生向けの電子書籍のサブスクもあり、通信教育系のものが利用者を伸ばしています。



「電子図書館まなびライブラリー」は進研ゼミ会員向けに2015年からスタート。現在は出版社10社と映像提供会社3社と連携し、人気の新作を読むことができます。

「学研図書ライブラリー」は学研ゼミ会員向けに2016年にスタートし、現在は一般の個人や団体も利用登録できます。海外子女教育振興財団を通して海外にも販売ルートを持ち、サンチャゴ日本人学校、リマ日本人学校、ベルリン日本人国際学校などでも採用されているとのこと。ただし、こちらで読めるのは学研グループが発行する電子書籍だけのようです。

専門分野に特化したものでは、「図鑑.jp」が生き物図鑑の電子書籍のサブスクを2017年1月から始まり、現在は植物や菌類も含めた51冊の図鑑が読めるそうです。絵本では「絵本ナビプレミアム」が人気のよう。

学校向けや個人向けにさまざまなサブスク電子書籍サービスが始まっています。利用者の立場で見ると、コンテンツの量よりも、読みたい本があるということが重要です。さらに、教育的・保護者的な視点で考えると、ラインナップの質や選書の基準も気になるそうです。

これからの子は、「図書館」や「書店」をまるごと持ち歩けるわけですから、うらやましい限りです。目の健康に気をつけながら、活用してほしいですね。

# 日本YA作家クラブ

Newsletter

Vol. 6

## YAてつながろう!

### CONTENTS

- ◆ 作家・翻訳家のお気に入り調査隊  
令丈ヒロ子さん・金原瑞人さん
- ◆ YA読書応援団!  
電子書籍のサブスクいろいろ
- ◆ 次号より、リニューアル



イラスト ダルいさん

# 日本YA作家クラブ

Newsletter

第6号 2021年7月発行

代表世話人 金原瑞人 梨屋アリエ

お問い合わせはメールでお願いします。  
jya.sakka@gmail.com

「YARC」事務局「日本YA作家クラブ」



<http://jya.iinaa.net>



YAとは、若い大人を表すヤングアダルト Young Adultの略称で、ワイエーと読みます。「子ども」や「学年」の枠にとらわれない若い人向けの本をYAと呼んでいます。

「日本YA作家クラブ」は、YA作品の作家と翻訳家の有志により2009年に発足しました。YA作品やYA関連の情報を広く提供することを目的とした、インターネット上でPR活動をする会です。このニュースレターは、みなさまからの寄付で作成し、子どもや若い人たちがYA書籍にふれる環境を整備できる立場にいる人——公共図書館や学校図書館のスタッフ、教育・福祉関係者、書店員や本に関わりのある人や、購読を希望する機関と個人に無料配布しています。



# 作家・翻訳家の お気に入り 調査隊

## その1 作家の 令丈ヒロ子さんの お気に入り、おしえてください!!

仕事に入る前に、必ずコーヒー  
かお茶を飲む習慣です。

カップが好きで、いろんな色、形  
のカップを持っていて、今日はどれ  
で飲もうか……と、軽く迷うのが楽  
しみです。

一番よく使っているのは、イラスト  
レーターの天明幸子(てんみょうさ  
ちこ)さんの個展で買ったマグカッ



プ。  
突き抜けた明るさの天明さんの  
ウサギの絵を見ると、やる気スイッ  
チが入ります。たくさん書かねば、  
とか、急がねば、というときは、この  
カップにたっぷりコーヒーを入れて  
デスクに置き、原稿をスタートしま  
す。

ちょっとこぶりで愛らしいハート模  
様のは、名木田恵子先生からのプ  
レゼント。見るたびに名木田先生の  
柔らかいお人柄を思い出し、あつた  
かい気持ちになります。落ち着いて  
推敲しなくてはいけないときなど、  
このカップに、横に居てもらって  
います。

そしてこれらのほかにも、読者さん  
からいただいた、雪だるまイラスト  
のカップがあり、愛用していました。

ところが、あわただしくしていた  
ときに、うっかり割ってしまいました。  
それも修復不可能な割れ方で……。  
めちゃくちゃ、へこみました。

カップを選ぼうと手を伸ばすとき  
に、「あっ、雪だるまの子はもう、い  
ないんだ」と、今でもまだ、思い  
出します。

仕事の友は大事にしないと、です  
ね。

## 令丈ヒロ子さんの 最近のYA作品のことも おしえてください!!

生まれつき、いろいろ視えてしまう、  
中二のイズミくん。生きている人間  
よりも、心に裏表のない妖怪のほう  
が心許せるって感覚。

ひんやりと居心地のいい人外専  
門コンビニでバイトを始めますが、  
接客を通していつのまにか、苦手な  
「人間」とがつつり向き合うことにな  
ってしまい……。

人との付き合いに疲れた、世の中  
なんかダルイ……って気持ちのとき  
などに、気晴らしに読んでもらえ  
たらと思います。



『妖怪コンビニで、バイトはじめました。』  
あすなろ書房刊

「お気に入り調査隊」は、二年以内にYAの新刊のある会員が「お気に入り」を紹介しています。

## お気に入り調査隊

### その2 翻訳家の 金原瑞人さんの お気に入り、おしえてください!!

山田風太郎が『人間臨終図巻』  
で次のように書いています。

(萩原)朔太郎の書斎の鍵のか  
かった引出しという引出しは、ぜん  
ぶ手品の小道具で満たされており、  
机の上に「手をふれるべからず」と  
書いた分厚い紙が重ねられてあ  
ったが、それは詩稿ではなくて、「手  
品のタネ明かし」であった。

ぼくの机の引き出しも似たような  
もので、手品の小道具でいっぱい  
です。これはぼくが一番好きなマ  
ジックの古典的名作「ジャンピン



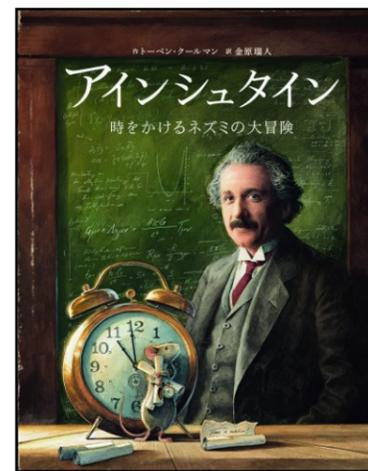
グ・ダイヤ」。知り合ったのは45年  
ほど前ですが、いまでもバッグの  
なかに入れてあります。といって、だ  
れかに見せるわけでもありません。  
お守りみたいなもの。見せる相手  
のいないマジック用品、究極の趣  
味ですね。

そういえば10年ほど前、『スエズ  
運河を消せ——トリックで戦った  
男たち』という本を訳しました。こ  
れは第二次世界大戦中、イギリス  
の天才的マジシャン、ジャスパー・  
マスケリンが工兵隊で特殊部隊を  
作り、マジックの手法を活用してド  
イツ軍を翻弄するという作品。近く  
映画化とのこと。

### 金原瑞人さんの 最近のYA作品のことも おしえてください!!

ぼくの訳した本のなかでトリッキ  
ーな絵本といえば、クールマンさん  
の「ネズミの大冒険」シリーズ。リ  
ンドバーグ、アームストロング、エ  
ジソンと続いたこのシリーズ、なん  
と、4冊目が出ました。『時をかけ  
るネズミの大冒険』。今回は、アイ

ンシュタインとネズミの知恵くらべ  
です。ということは、相対性理論?  
はい、そうです。もちろん、タイムマ  
シンも出てきます。



『アインシュタイン  
時をかけるネズミの大冒険』  
トーベン・クールマン/作  
ブロンズ新社刊



## 次号より、ニュースレターをリニューアル

2019年1月の創刊号より、ニュースレターへ  
のたくさんの応援をありがとうございます。次号の  
第7号から、ニュースレターの内容の一部とレイ  
アウトを変更します。お楽しみに!

コロナ禍の影響により、今号から配布方法は、  
「PDFファイル版をダウンロードする方式」をメ  
インといたします。お申し込み制で、読書活動に関  
係する代表のかたにメールでご案内しています。日本YA作家クラブが印刷する紙版は、事前に希望を  
募り、必要な部数のみ発行することとなりました。

掲示用の印刷・複製可です。図書館や学校など  
での紙面の展示や閲覧、配布も大歓迎です。どうぞ  
ご利用ください。

バックナンバーはWebで公開中です。

## 期間限定「YAにゃんこの本箱」

棚貸し書店やシェア書店などと呼ばれ、本棚の区  
画ごとにオーナーを募って好きな本を置ける書店/  
古書店/ライブラリーがあるのをご存じですか?

期間限定で梨屋が  
「YAにゃんこの  
本箱」を置まし  
ました。(閲覧のみ)  
LOCAL BOOK STORE  
kita。(横浜市中区  
北仲通3-33  
mass×mass内)  
2021年6月~  
9月末の月~金



## 「日本YA作家クラブ」会員のインタビュー Webで公開中 <http://jya.iinaa.net>

日本YA作家クラブ会員 (50音順敬称略 2021年6月末)

- |       |         |        |       |
|-------|---------|--------|-------|
| 石川宏千花 | 栗沢まり    | 代田亜香子  | 原田勝   |
| 香谷美季  | 黒川裕子    | たからしげる | 藤野恵美  |
| 片川優子  | 香坂直     | 立原透耶   | 宮下恵葉  |
| 風野潮   | 神戸遥真    | 谷口雅美   | 森川成美  |
| 金原瑞人  | 越水利江子   | 長友恵子   | 寮美千子  |
| 河合二湖  | こまつあやこ  | 梨屋アリエ  | 令丈ヒロ子 |
| 如月かずさ | 三辺律子    | 那須田淳   |       |
| 木村航   | 鹿田昌美    | 西田登    |       |
| 朽木祥   | しんやひろゆき | 野沢佳織   |       |

利用の際は必ず下記サイトを閲覧下さい。  
www.bunka.go.jp/jiyuriyo

## ご協力ありがとうございました。

寄付協力・石川宏千花様、岩田奈津子様、  
大島恵真様、こまつあやこ様、土居安子様、  
長友恵子様、野沢佳織様  
(50音順 2020年12月~2021年6月末)  
編集アドバイザー 門田奈穂子様(YARC)  
校閲 神戸遥真様  
編集・デザイン 梨屋アリエ

ニュースレターはみなさまからの寄付で作成、配布  
しています。ご協力お願いします。  
ゆうちょ銀行 ○ニ八店(ゼロニハチ店)  
普通0406075 名義YARC  
ゆうちょの振替口座の場合  
番号10250-4060751 名義YARC